

市立小諸高濱虚子記念館主催事業

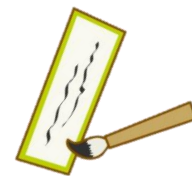
小諸館外投句賞 入選句決定！

テレビ番組の影響もあってか、世代を問わず人気となっている「俳句」。小諸市ではそんな俳句を好きな時に詠み好きな時に投句できる、小諸館外投句を行っております。今年も多くの作品の投句がありました。小諸館外投句の紹介、入選句の掲載等と合せてご取材いただきますよう、お願い致します。

■詳細情報

小諸館外投句賞とは

市内5か所に投句箱を設置し、前年9月から8月までの1年間、小諸市に訪れた観光客や市民から投句された句、また郵送やインターネットの投句の中から特選・佳作を選句し10月25日に表彰しています。(10月25日は、虚子が小諸での疎開を終え、鎌倉に戻った日です。)なお、表彰式は行わず、賞状等は郵送しています。



投句数・選句選者

第24回目を迎えた今年は、全体で**267句**の投句がありました。

選句は小諸俳句連盟の石田経治・北杜 駿の両氏が行ってくださいました。

選者・石田経治

小諸市六供在住、長野県俳人協会副会長
「森の座」副編集長

選者・北杜 駿

北杜市在住、「森の座」

入選句 (一部)

一般の部 特選

○ 虚子庵を三度訪ねて日向ぼこ

(富士吉田市 宮下 栄江)

その他入選句は別紙のとおりです

小諸市を訪れた観光客や地元の市民の眼には小諸の自然・風土がどう映り、俳句として詠まれたのかをご鑑賞ください。



■問い合わせ先

小諸市役所 文化財・生涯学習課 市立小諸高濱虚子記念館 担当：矢島 守
TEL 0267-26-3010 Eメール kyoshi@city.komoro.nagano.jp